



行政文書一部公開決定通知書

3 観名保第 64 号  
令和 3 年 7 月 6 日

名古屋市民オンブズマン  
代表 新海 聡 様

実施機関

名古屋市長 河村 たかし



令和 3 年 5 月 25 日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第 1 項の規定により、次のとおりその一部を公開することと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	① 名古屋城天守木造復元事業に関し、「基礎構造に係る調整会議」を指す文言が含まれ、佐治名古屋城総合事務所長が特別史跡名古屋城跡全体整備検討会議及び各部会の構成員に送ったメール ② 上記メールへの返事		
行政文書の公開の日時及び場所	日時	令和 3 年 7 月 6 日	以降 午前 時 午後
	場所	市民情報センター（市役所西庁舎 1 階）	
行政文書の公開の方法	1 閲覧	② 写しの交付	3 視聴
行政文書の一部を公開しない理由	名古屋市情報公開条例第7条第1項第1号、第4号及び第5号に該当するため、一部を非公開とします。  (第7条第1項第1号) 個人のメールアドレスや一般には公表されていない電話番号等については、「通常他人に知られたいと認められる」情報であると考えられるため  (第7条第1項第4号) メール本文には、非公開を前提として有識者とやり取りした意見の交換や指摘等があり、その内容を「公にすることにより、率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれ」があると考えられるため  (第7条第1項第5号) メール本文には、非公開を前提として有識者とやり取りした内部事情等が含まれ、その内容を公にすると、名古屋市と有識者との間の信頼関係が損なわれ、名古屋城天守木造復元事業にかかる「事務の公正又は適正な遂行に支障を及ぼすおそれ」があると考えられるため		

備考	<決定を行った所管課・公所> 観光文化交流局名古屋城総合事務所保存整備室 TEL 052-231-2488
----	---

- 1 この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3箇月以内に、名古屋市長に対して審査請求をすることができます。
- 2 この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日（審査請求をしたときは、裁決書の送達を受けた日）の翌日から起算して6箇月以内に、名古屋市を被告として（市長が被告の代表者となります。）処分の取消しの訴え（取消訴訟）を提起することができます。なお、6箇月以内であっても、処分又は裁決の日から1年を経過すると取消訴訟を提起することができなくなります。

注 行政文書の公開を受ける際には、この通知書を提示してください。

## 佐治独歩

---

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
送信日時: 2020年6月23日火曜日 18:44  
宛先: 宮武正登  
CC: 鈴木 昌哉(名古屋城総合事務所); 村木 誠; 荒井主幹; 荒川 宏  
([REDACTED]); 大橋 直幸; 伊藤 文美; 久田 宗昌  
件名: 7月2日の進め方について (ご相談)  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

宮武先生様

先日は、長時間にわたりご指導ご意見を賜りありがとうございました。

最初に、本丸内堀発掘調査については、これまでの経緯等を全体整備検討会議でご発言のあった構成員に丁寧に説明いたします。

さて、本日は、7月2日(木)の進め方についてご相談させていただきたいと存じます。北垣座長に先んじて宮武先生に甘えてご相談させていただくことをご容赦下さい。

事務局としては当日のタイムスケジュールを次のように考えております。

### 【石垣・埋蔵文化財部会】

10時～12時(市公館レセプションホール)

(議事)

(1) 本丸搦手馬出周辺石垣の修復について

- ・勾配(昨年度確認した考え方に基づく修復勾配案)
- ・隅角部の石材の再利用判定

(2) 本丸内堀発掘調査について

前回の打ち合わせでお示した案について、全体会議の意見を踏まえトレンチの入れ方を精査したもの

(3) 大天守台北面石垣のレーダー探査について

前回の打ち合わせでお示した案と同じ内容のもの

(報告)

(1) 二之丸庭園の発掘調査

昨年度、庭園部会に諮り了承を得た令和2年度の調査箇所等

### 【昼食】

12時～13時(市公館4階小会議室)

【打ち合わせ】(石垣コンサルからの依頼案件及び次回の全体整備検討会議に提出予定の議事に関する事前相談)

13時～15時? (市公館4階小会議室)

- (1) 本丸搦手馬出周辺石垣の修復の進め方と検討体制について(石垣コンサル依頼案件)
- (2) 天守台周辺石垣総合外観調査票の修正について(石垣コンサル依頼案件)  
御深井丸側と天守台とのレベル感の擦り合わせ
- (3) 二之丸地区の発掘調査について(次回の全体会議に議事として提出予定)  
二之丸地区の整備の考え方(検討の経緯、過去の発掘調査結果等)及び前回打ち合わせ時の指摘事項(未告示エリア内の取り扱い等)
- (4) 天守台ボーリングについて(次回の全体会議に議事として提出予定)  
地震時の石垣の安全性について、工学的な解析・検証を行うために必要な地盤特性を把握するための調査
- (5) 天守台穴蔵石垣の試掘について(次回の全体会議に議事として提出予定)  
遺構の保存を考慮したより良い基礎構造を検討するため、穴蔵内部の石垣等遺構の残存状況を把握するための試掘調査
- (6) 木造天守基礎構造の検討の進め方について(次回の全体会議に議事として提出予定)  
跳ね出し構造に替わる基礎構造を含めた今後の検討の進め方(石垣・埋蔵文化材部会及び天守閣部会に関わる案件として調整会議を設置)

部会の開催に合わせた打ち合わせを常態化するつもりはありませんが、全体会議⇒部会⇒全体会議という有識者会議における意見聴取と了承の流れをスムーズに進めるためにも、必要最小限なご相談をお願いできたらと思います。

2日の午後は宮武先生を始め何人かの構成員の方々が[ ]へ移動と伺っておりますので、飛行機等の時間に合わせて終了時間を決めて、可能であれば昼食時間も有効に活用させていただき、ご対応いただけるとありがたいです。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [ ]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

**佐治独歩**

---

**差出人:** 宮武 正登 <[REDACTED]>  
**送信日時:** 2020年6月23日火曜日 23:57  
**宛先:** [REDACTED]  
**CC:** [REDACTED]  
**件名:** Re: 7月2日の進め方について (ご相談)  
**フラグの内容:** ご協力お願いします  
**フラグ:** フラグあり

佐治所長 様

御相談の件、お答えします。

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

取り急ぎお答えします。

宮武

なお、基本的に当方への初送信の連絡アドレスは、見落とし防止のためにも大学のもの（本メールのアドレス）にしてください。

.....  
宮武 正登（みやたけ まさと）  
国立大学法人 佐賀大学 全学教育機構 教授  
博士（歴史学）

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄 1

Tel : 0952-28-8113 (代表)

: (研究室)

:

----- Forwarded message -----

From: 佐治独歩 <> <mailto:>>

Date: 2020年6月23日(火) 18:45

Subject: 7月2日の進め方について（ご相談）

To: 宮武正登 <> <mailto:>>

Cc: 鈴木 昌哉(名古屋城総合事務所)

<> <mailto:>>, 村木 誠

<> <mailto:>>, 荒井主幹

<> <mailto:>>, 荒川 宏

<> <mailto:>>, 大橋 直幸

<> <mailto:>>, 伊藤 文美

<> <mailto:>>, 久田 宗昌

<> <mailto:>>

宮武先生様

先日は、長時間にわたりご指導ご意見を賜りありがとうございました。

最初に、本丸内堀発掘調査については、これまでの経緯等を全体整備検討会議でご発言のあった構成員に丁寧に説明いたします。

さて、本日は、7月2日（木）の進め方についてご相談させていただきたいと存じます。北垣座長に先んじて宮武先生に甘えてご相談させていただくことをご容赦下さい。

事務局としては当日のタイムスケジュールを次のように考えております。

**【石垣・埋蔵文化財部会】**

10時～12時（市公館レセプションホール）

（議事）

- （1） 本丸搦手馬出周辺石垣の修復について
  - ・勾配（昨年度確認した考え方に基づく修復勾配案）
  - ・隅角部の石材の再利用判定

- （2） 本丸内堀発掘調査について

前回の打ち合わせでお示した案について、全体会議の意見を踏まえトレンチの入れ方を精査したもの

- （3） 大天守台北面石垣のレーダー探査について

前回の打ち合わせでお示した案と同じ内容のもの  
（報告）

- （1） 二之丸庭園の発掘調査

昨年度、庭園部会に諮り了承を得た令和2年度の調査箇所等

**【昼食】**

12時～13時（市公館4階小会議室）

**【打ち合わせ】**（石垣コンサルからの依頼案件及び次回の全体整備検討会議に提出予定の議事に関する事前相談）

13時～15時？（市公館4階小会議室）

- （1） 本丸搦手馬出周辺石垣の修復の進め方と検討体制について（石垣コンサル依頼案件）



(2) 天守台周辺石垣総合外観調査票の修正について(石垣コンサル依頼案件)

御深井丸側と天守台とのレベル感の擦り合わせ

(3) 二之丸地区の発掘調査について(次回の全体会議に議事として提出予定)

二之丸地区の整備の考え方(検討の経緯、過去の発掘調査結果等)及び前回打ち合わせ時の指摘事項(未  
告示エリア内の取り扱い等)

(4) 天守台ボーリングについて(次回の全体会議に議事として提出予定)

地震時の石垣の安全性について、工学的な解析・検証を行うために必要な地盤特性を把握するための調査

(5) 天守台穴蔵石垣の試掘について(次回の全体会議に議事として提出予定)

遺構の保存を考慮したより良い基礎構造を検討するため、穴蔵内部の石垣等遺構の残存状況を把握するた  
めの試掘調査

(6) 木造天守基礎構造の検討の進め方について(次回の全体会議に議事として提出予定)

跳ね出し構造に替わる基礎構造を含めた今後の検討の進め方(石垣・埋蔵文化材部会及び天守閣部会に関  
わる案件として調整会議を設置)

部会の開催に合わせた打ち合わせを常態化するつもりはありませんが、全体会議⇒部会⇒全体会議とい  
う有識者会議における意見聴取と了承の流れをスムーズに進めるためにも、必要最小限なご相談をお願い  
できたらと思います。

2日の午後は宮武先生を始め何人かの構成員の方々が██████へ移動と伺っておりますので、飛行機等の時  
間に合わせて終了時間を決めて、可能であれば昼食時間も有効に活用させていただき、ご対応いただけ  
るとありがたいです。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

所長 佐治 独歩

〒460-0031

名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail ██████████<mailto:██████████>

URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



## 佐治独歩

差出人: 佐治独歩 <[redacted]>  
送信日時: 2020年6月27日土曜日 12:27  
宛先: '北垣聡一郎'  
CC: 鈴木 昌哉(名古屋城総合事務所); 大橋 直幸; 村木 誠; '荒井主幹'; 荒川 宏  
[redacted]); Kataoka Shinya  
件名: ご報告とご相談  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

北垣座長様

お休みのところ申し訳ございません。  
ご報告とご相談です。

昨日 26 日に、局長共々上京し、文化庁の文化財第二課長へ、き損事故再発防止対策を提出してまいりました。

「名古屋市は全国が注目する大きなプロジェクトも控えているので、再発防止対策をきちんと実行して、二度と今回のような過ちを繰り返さないようにしていただきたい」とのコメントいただきました。

また、「西之丸き損地点ほか発掘調査」も、23 日付で現状変更許可申請を行いました。

許可をいただいた後は速やかに調査を進め、その結果を踏まえて修復の方針を定め、全体整備検討会議のもとで、き損地点の修復及び西之丸地区の設計変更を含めた遺構表示を見直していく旨を伝えてまいりました。

一方で、文化庁は、現天守解体に係る指摘事項についても、地元有識者の意見を聴きながら、平行して検討を進めていただければ結構という認識でございます。

次回の 7 月 2 日の部会の冒頭で、議事に入る前に、こうした経過を私からご報告させていただきます。

その上で、次回の部会の進め方ですが、先日、お電話でご心配をいただいた点も含めて事務局で次のように整理をしましたので、本日、構成員の方々に資料を送付させていただきます。

10 時～12 時 (予定) 市公館レセプションホール

### 【議事】

- (1) 本丸搦手馬出周辺石垣の修復について
  - ・石垣の修復勾配
  - ・石材の再利用判定
- (2) 本丸内堀発掘調査について

22日の全体整備検討会議では幾つかご意見がございましたが、事務局でトレンチの入れ方を再検討した結果、18日に打ち合わせをした 原案どおり提出します。混乱を招き申し訳ありませんでした。

なお、親会議の瀬口座長及び三浦、麓構成員には、次回の会議までに、4箇所のT字トレンチの必要性について丁寧に説明を行います。

(3) 大天守台北面石垣レーダー探査について

18日に打ち合わせをした原案どおり提出します。

**【報告】**

(1) 二之丸庭園の発掘調査について

昨年度、庭園部会に諮り了承を得た令和2年度の調査箇所等

(2) 二之丸地区の発掘調査について

18日の打ち合わせの際にご指摘のあった文化財保護法上の手続き等について、文化庁及び愛知県に（適法であること）確認をしまして、目的、手続き、補助事業、スケジュール（経緯及び予定）についてご説明をした上で、令和2年度の調査予定地点等のご報告をさせていただきます。

正式な会議次第は以上です。

これよりはお相談ですが、今後のスケジュールを考えた時、いくつかの懸案事項について事前にご相談をさせていただくお時間を、例えば、昼食をとりながらでも構いませんのでいただけないでしょうか。

(1) 天守台周辺石垣総合外観調査の進め方について

前回18日の打ち合わせでご説明した総合外観調査の修正の進め方について、アドバイザーの白石氏から、「天守台石垣に合わせ、調査票全体を見直すよりは、石垣の変状・劣化状況に特化し、効率的に進めたほうが良いのではないか」という提案がありましたので、今後、契約等の作業を進めていく上で、あらためてこの機会に打ち合わせをさせていただけないでしょうか。

(2) 本丸搦手周辺石垣修復の進め方について

[Redacted content]

上記の2題については、今後の発注等にかかわる内容も含んでいるので、公開の会議にはなじまないものと考えております。

(3) 現天守解体に係る文化庁からの指摘事項に対する今後の進め方について

次の3点について、次回以降の親会議に議事として諮ることについてのご相談させていただけないでしょうか。これらも、親会議と部会との関係（親会議→部会→親会議という意見聴取、了承

の流れ) を考えたときに、親会議に先立ち、公開の会議に議事として諮ることは適切ではないと認識しております。

・天守台ポーリング

地震時の石垣の安全性について、工学的な解析・検証を行うために必要な地盤特性を把握するための調査

・天守台穴蔵石垣の試掘

遺構の保存を考慮したより良い基礎構造を検討するため、穴蔵内部の石垣等遺構の残存状況を把握するための試掘調査

・木造天守基礎構造の検討の進め方

跳ね出し構造に替わる基礎構造を含めた今後の検討の進め方(石垣・埋蔵文化材部会及び天守閣部会に関わる案件として調整会議を設置)

なお、親会議には、部会との円滑な意思疎通が図れるよう、これまでの経緯等を各構成員に丁寧に説明した上でお諮りさせていただきます。

長時間のご相談にならないように、説明は簡潔に行いますので、ご検討をいただけないでしょうか、どうぞよろしくお願い致します。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [REDACTED]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



佐治独歩

---

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
送信日時: 2020年8月31日月曜日 10:44  
宛先: '宮武 正登'  
件名: RE: 次回の部会の進め方について  
  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

宮武先生

北垣座長とのご調整ありがとうございました。

非公式協議をお願いしたい案件（天守台ポーリング調査と天守の基礎構造を議論するための調整会議の設置）については、[REDACTED]、文化庁からの指摘事業への対応状況と無関係ではないので、その中で頭出しをすることも含めて再検討し、その上で座長とご相談させていただきます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [REDACTED]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

-----Original Message-----  
From: 宮武 正登 <[REDACTED]>  
Sent: Saturday, August 29, 2020 4:39 PM  
To: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
Cc: 松雄 俊憲 <[REDACTED]>  
Subject: Re: 次回の部会の進め方について

佐治所長

[REDACTED]

[REDACTED]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

取り急ぎ御連絡します。

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

宮武



宮武 正登 (みやたけ まさと)  
国立大学法人 佐賀大学 全学教育機構 教授  
博士 (歴史学)

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄 1

Tel : 0952-28-8113 (代表)

: [REDACTED] (研究室)

: [REDACTED]

---

差出人: 宮武 正登 <[REDACTED]>

送信日時: 2020年8月27日 0:01

宛先: 佐治独歩

件名: Re: 次回の部会の進め方について

佐治さま

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

取り急ぎ。

宮武

.....  
宮武 正登 (みやたけ まさと)

国立大学法人 佐賀大学 全学教育機構 教授  
博士 (歴史学)

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄 1

Tel : 0952-28-8113 (代表)  
: [redacted] (研究室)  
: [redacted]

差出人: 佐治独歩 < [redacted] >  
送信日時: 2020年8月26日 18:38  
宛先: [redacted]  
件名: 次回の部会の進め方について

【メールアドレスの漏えいを防ぐため、セキュリティ機器により  
To 欄、Cc 欄は編集されています。】

-----  
宮武先生

先日は、多岐かつ長時間にわたりご指導たまわり心から感謝申し上げます。

次回の部会については、現在、日程調整中ですが、ご指摘のあった搦手の資料については準備を進め  
ます。

また、今回は、搦手に特化した部会とのご指示であったと思いますが、先日、局長からもご相談させて  
いただきましたとおり、文化庁からの指摘事項を今年度中に目途をつけて追加情報として提出していくた  
めには、その他の議事等についてもご審議をお願いしたく、別添のとおり考え方を整理しました。

(開催の調整をしようとしている9月の下旬は、[redacted]なので、搦手についての  
部会意見の集約は、その次まで持ち越すこともあろうかと思われます。)

[redacted]とのことでしたので、部会の進め方についてご協議をいただ  
けないでしょうか？

(極力、おもての会議でご意見をいただけるように整理をしましたが、文化庁からの指摘事項そのもの  
ではないなど性質的に親会議の前には公表できない案件もあり、うらの会議で事前説明をお願いしたいと  
思います。)

関連の資料も含めて送付しますので、大変、お忙しいところ誠に申し訳ありませんが、ご検討いただ  
けないでしょうか。

よろしく申し上げます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031

名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail [redacted] <mailto:[redacted]>

URL ttp://www.nagoyajo.city.nagoya.jp

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



佐治独歩

---

差出人: 宮武 正登 <[redacted]>  
送信日時: 2020年8月31日月曜日 11:57  
宛先: 佐治独歩  
件名: Re: 次回の部会の進め方について

佐治所長

[redacted]  
[redacted]  
[redacted]  
[redacted]

[redacted]  
[redacted]  
[redacted]

[redacted]  
[redacted]

よろしく申し上げます。

宮武

.....  
宮武 正登 (みやたけ まさと)  
国立大学法人 佐賀大学 全学教育機構 教授  
博士 (歴史学)

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄 1

Tel : 0952-28-8113 (代表)

[redacted] (研究室)

[redacted]

---

差出人: 佐治独歩 <[redacted]>


送信日時: 2020年8月31日 10:43

宛先: 宮武 正登

件名: RE: 次回の部会の進め方について

宮武先生

北垣座長とのご調整ありがとうございました。

非公式協議をお願いしたい案件（天守台ボーリング調査と天守の基礎構造を議論するための調整会議の設置）については、、文化庁からの指摘事業への対応状況と無関係ではないので、その中で頭出しをすることも含めて再検討し、その上で座長とご相談させていただきます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

所長 佐治 独歩

〒460-0031

名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail 

URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

-----Original Message-----

From: 宮武 正登 < >










Sent: Saturday, August 29, 2020 4:39 PM

To: 佐治独歩 < >

Cc: 松雄 俊憲 < >

Subject: Re: 次回の部会の進め方について

佐治所長

[Redacted text block]

[Redacted text block]

取り急ぎ御連絡します。

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

宮武

.....

宮武 正登 (みやたけ まさと)  
国立大学法人 佐賀大学 全学教育機構 教授  
博士 (歴史学)

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄 1  
Tel : 0952-28-8113 (代表)  
[Redacted] (研究室)  
[Redacted]

---

差出人: 宮武 正登 <[REDACTED]>

送信日時: 2020年8月27日 0:01

宛先: 佐治独歩

件名: Re: 次回の部会の進め方について

佐治さま

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

取り急ぎ。

宮武

.....  
宮武 正登 (みやたけ まさと)

国立大学法人 佐賀大学 全学教育機構 教授

博士 (歴史学)

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄1

Tel : 0952-28-8113 (代表)

[REDACTED] (研究室)

[REDACTED]

---

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>

送信日時: 2020年8月26日 18:38







## 佐治独歩

---

差出人: 佐治独歩 <[redacted]>  
送信日時: 2020年9月4日金曜日 11:14  
宛先: 宮武 正登; 宮武正登  
件名: 11日の部会について

フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

宮武先生

佐治です。

今朝（4日）、北垣座長に電話をしました。昨日中にメールを送っていましたが通信の不具合なのか届いていなかったようです。

24日の搦手馬出周辺石垣整備事業の検討会の主旨を私も含めて十分に理解できていなかったことをお詫びするとともに、村木副所長と認識の修正と、鈴木室長を中心に関係者間で次回の部会の主題を正確に共有したことをご報告しました。

その上で、宮武先生の事前指導のとおり、事業の全体像とこれまで検討してきたことも含めた課題を資料として整理して、議事としてお諮りできるよう準備を進めていることをご説明し、部会を予定どおり開催いただけるようにあらためてお願いをして、ご理解いただきました。

宮武先生にはこの間のご尽力に感謝するとともに、私自身の理解不足も手伝って失望とともに心証を害されたことにここからお詫び申し上げます。

どうか、11日の部会にはご出席いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

また、非公開で事前説明をお願いできないかをご相談していた、天守台石垣のポーリング調査と、基礎構造の検討のための調整会議の設置についても、文化庁からの指摘事項に対する進捗状況と今後の予定を報告する中で、頭出しさせていただくことをご了解いただきました。

資料は、今回のギリギリの申し訳ありませんが、来週7日（月）に速達で発送する予定です。

どうぞよろしくお願いいたします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [redacted]  
URL <http://www.nagoya.go.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

## 佐治独歩

---

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
送信日時: 2020年10月27日火曜日 9:25  
宛先: 赤羽一郎  
件名: 穴蔵石垣の資料  
  
フラグの内容: ご協力をお願いします  
フラグ: フラグあり

赤羽先生

おはようございます。

ご依頼のありました穴蔵石垣の資料(写真)を、昨日、全体整備検討会議の全ての構成員に郵送させていただきました。

基礎構造については、今後、調整会議での議論を始めていきたいと考えておりますが、まずは、[REDACTED]  
[REDACTED]北垣座長にご相談しなくてはいけないと思っています。

引き続きご指導、ご鞭撻をお願いします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [REDACTED]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



## 佐治独歩

**差出人:** 佐治独歩 <[redacted]>  
**送信日時:** 2020年11月2日月曜日 11:11  
**宛先:** '北垣聡一郎'  
**CC:** 松雄 俊憲; '荒井主幹'  
**件名:** RE: 名古屋城木造天守について

**フラグの内容:** ご協力お願いします  
**フラグ:** フラグあり

北垣座長

佐治です。 [redacted]

さて、基礎構造の考え方についてですが、文化庁からの指摘事項の中で、木造天守の計画を基本構想としてとりまとめ、基礎構造の考え方もその中に盛り込んだ形で追加情報として提出しようとして検討を進めております。

このことは、9月11日の部会の場でも、文化庁の指摘事項の進捗状況と、年度内に取りまとめて4月に文化庁へ提出するというスケジュールを示してご説明したとおりでございます。

基礎構造については、その考え方を9月25日及び10月22日の全体整備検討会議で二度にわたりご議論いただき、ご了承いただきました。

また、今後の議論の進め方については、石垣・埋蔵文化財部会、天守閣部会の両部会に関することなので、調整会議を設けて詳細に検討を進めていくことも、25日の全体会議で了承されております。

北垣座長には、一度、神戸へ出向き、基礎構造の考え方についての全体会議での議論の経過をご報告するとともに、調整会議の人選についてもご相談させていただきたいと考えておりましたが、 [redacted] 見合わせておりました。

私どもからの説明の前に、全体会議の参加者からの質問が先行してしまったことは、大変申し訳なく思っております。

あらためてご説明の日時をご相談させていただきたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

所長 佐治 独歩

〒460-0031

名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail [REDACTED]

URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

-----Original Message-----

From: 北垣聰一郎 <[REDACTED]>

Sent: Saturday, October 31, 2020 12:11 PM

To: 佐治独歩 <[REDACTED]>

Subject: 名古屋城木造天守について

名古屋城総合事務所

所長 佐治独歩様

[REDACTED]

北垣聰一郎



## 佐治独歩

---

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
送信日時: 2020年11月9日月曜日 10:57  
宛先: 北垣聡一郎  
CC: '荒井主幹'  
件名: 木造復元天守の基礎構造について (ご相談)  
  
フラグの内容: ご協力をお願いします  
フラグ: フラグあり

北垣座長

おはようございます。

先日、ご連絡いたしました木造復元天守の基礎構造の考え方のご説明と、石垣・埋蔵文化財部会から調整会議にご参画いただくメンバーのご相談のため、神戸へお伺いしたいと考えております。

先週、照会いたしました部会の日程調整で、[REDACTED] はご都合が良いとご回答をいただいておりますが、今週も含めて、ご都合のよろしい日をいくつかご提示いただけないでしょうか。

お邪魔するのは、荒井主幹と私を予定しておりまして、お時間は1時間程度いただければ結構です。

ご多忙の折、また、コロナの感染が再拡大している中ではございますが、よろしくお願いいたします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [REDACTED]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



## 佐治独歩

差出人: 佐治独歩 <[redacted]>  
送信日時: 2020年11月26日木曜日 22:19  
宛先: 北垣聡一郎  
CC: '荒井主幹'  
件名: 基礎構造の考え方等について  
  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

北垣座長

夜分に申し訳ありません。

先日、ご説明にお伺いしました基礎構造の考え方について、11月24日に、文化庁にも説明してまいりました。

12月3日に開催予定の全体整備検討会議には、文化庁の山下、平澤主任調査官もオブザーバーとしてご出席される予定ですので、その場で、文化庁からいただいた基礎構造の考え方についてのご意見をご報告し、さらに補足の意見があれば発言していただくこととしました。

石垣・埋蔵文化財部会の構成員の方には、そのご意見も添えた形で資料送付し、あわせて、調整会議の候補者の方には参画のお願いをしていきたいと考えております。

座長には、早々に皆様へ予告をしていただいたにもかかわらず、その後、事務局で慎重に進め方を検討していたこともあり、ご連絡が遅くなり申し訳ありませんが、資料送付等まで、もうしばらくお時間をいただきたいと存じます。

よろしく申し上げます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [redacted]  
URL <http://www.nagoya.jo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



佐治独歩

---

差出人: 北垣聰一郎 <[REDACTED]>  
送信日時: 2020年11月27日金曜日 6:27  
宛先: 佐治独歩  
件名: Re: 基礎構造の考え方等について

名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩様

お早うございます。

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

北垣聰一郎

2020年11月27日(金) 5:54 北垣聰一郎 <[REDACTED]>:

> 名古屋城総合事務所  
> 所長 佐治 独歩様

>  
> お早うございます。

>  
>  
>  
>

> 2020年11月26日(木) 22:18 佐治独歩 <[REDACTED]>:

>  
>> 北垣座長  
>>  
>>

>>

>> \* 夜分に申し訳ありません。\*

>>

>>

>>

>> \* 先日、ご説明にお伺いしました基礎構造の考え方について、11月24日に、文化庁にも説明してまいりました。\*

>>

>>

>>

>> \*

>> 12月3日に開催予定の全体整備検討会議には、文化庁の山下、平澤主任調査官もオブザーバーとしてご出席される予定ですので、その場で、文化庁からいただいた基礎構造の考え方についてのご意見をご報告し、さらに補足の意見があれば発言していただくこととしました。\*

>>

>>

>>

>>

>> \*石垣・埋蔵文化財部会の構成員の方には、そのご意見も添えた形で資料送付し、あわせて、調整会議の候補者の方には参画のお願いをしていきたいと考えております。\*

>>

>>

>>

>> \*

>> 座長には、早々に皆様へ予告をさせていただいたにもかかわらず、その後、事務局で慎重に進め方を検討していたこともあり、ご連絡が遅くなり申し訳ありませんが、資料送付等まで、もうしばらくお時間をいただきたいと存じます。\*

>>

>>

>>

>> \* よろしく申し上げます。\*

>>

>>

>>

>> \*\*

>>

>> \*名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所\*

>>

>> \*所長 佐治 独歩\*

>>

>> \*〒460-0031\*

>>  
>> \*名古屋市中区本丸1番1号\*  
>>  
>> \*TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486 \*  
>>  
>> \*E-mail [REDACTED] <[REDACTED]> \*  
>>  
>> \*URL [ttp://www.nagoyajo.city.nagoya.jp](http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp)  
>> <[ttp://www.nagoyajo.city.nagoya.jp](http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp)> \*  
>>  
>> \* [REDACTED] \*  
>>  
>>  
>>  
>







URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

-----Original Message-----

From: 北垣聡一郎 <[REDACTED]>  
Sent: Friday, November 27, 2020 6:27 AM  
To: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
Subject: Re: 基礎構造の考え方等について

名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩様

お早うございます。

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

北垣聡一郎

2020年11月27日(金) 5:54 北垣聡一郎 <[REDACTED]>:

> 名古屋城総合事務所  
> 所長 佐治 独歩様  
>  
> お早うございます。

>  
>  
>  
>

> 2020年11月26日(木) 22:18 佐治独歩 <[REDACTED]>:

>  
>> 北垣座長



>>  
>> \*〒460-0031\*  
>>  
>> \*名古屋市中区本丸1番1号\*  
>>  
>> \*TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486 \*  
>>  
>> \*E-mail [REDACTED] <[REDACTED]> \*  
>>  
>> \*URL ttp://www.nagoyajo.city.nagoya.jp  
>> <ttp://www.nagoyajo.city.nagoya.jp> \*  
>>  
>> \* [REDACTED] \*  
>>  
>>  
>>  
>>  
>

## 佐治独歩

---

差出人: 佐治独歩 < [REDACTED] >  
送信日時: 2020年11月27日金曜日 10:07  
宛先: 千田 嘉博  
CC: 松雄 俊憲  
件名: お詫びとお願い

フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

千田先生

ご無沙汰しております、名古屋城総合事務所の佐治です。

[REDACTED]

また、石垣・埋蔵文化財部会や、き損 WG の日程が先生のご都合の悪い日ばかりになってしまい大変心苦しく思っております。

さて、少し前に北垣座長からご一報が届いていると思いますが、ご連絡が遅くなって申し訳ありません。

[REDACTED]

先生もご承知のとおり、文化庁からは、「現天守閣を解体する理由として木造天守復元を挙げるのであれば、天守解体と木造天守復元を一体の計画として審議する必要があるため、木造天守復元に係る具体的内容を追加提出されたい」と指摘されているところでございます。

現在は、木造天守の計画を本丸の基本構想の中で整理する作業を、文化庁のご意見も伺いながら進めておりまして、基礎構造の考え方もその中に盛り込んだ形で、来年4月に追加情報として提出できるように検討を進めております。

基礎構造の考え方については、9月25日及び10月22日の全体整備検討会議で二度にわたりご議論いただき、ご了承いただき、文化庁のご意見も11月24日に伺いましたので、12月3日の全体会議では文化庁の主任調査官もご同席の上で、そのご意見を報告させていただく予定です。

その際のやりとりはあらためてご報告させていただきます。

今後の議論の進め方については、石垣・埋蔵文化財部会、天守閣部会の両部会に関わることなので、両部会からの構成員による調整会議を設けて議論を深めていくことについても、25日の全体会議で了承されております。

先日、こうした経緯と基礎構造の考え方を北垣座長にご説明し、石垣・埋蔵文化財部会から調整会議にご参画いただきたいメンバーについてもご相談してまいりました。

基礎構造の議論を進めていくためには、どうしても千田先生の知見とご助力が必要と考えておりまして、ご多忙を極めていることは重々承知をしておりますが、是非ともご参画を賜りたく存じます。

また、現在、12月17日に、石垣・埋蔵文化財部会を予定しているところではありますが、本丸搦手馬出周辺石垣の修復について、このタイミングでご議論いただかないと、積み直しに着手したい令和3年度の当初予算編成スケジュールに間に合わなくなってまいります。

手前勝手な都合で大変申し訳ないのですが、先生には、この間の部会のご報告もあわせ、ご説明させていただく機会をお願いできないでしょうか。

奈良大学でも、地方の専門委員会等の前後でも構いませんので、2時間ほどお時間をつくっていただければどこへでもお伺いさせていただきます。

局長も是非、先生にお会いして直接お詫びとお願いをしたいと申しております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail XXXXXXXXXX  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

**佐治独歩**

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
送信日時: 2020年12月1日火曜日 18:22  
宛先: 千田 嘉博  
CC: [REDACTED]  
件名: ご訪問の日時  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: 完了

千田先生

名古屋城の佐治です。

12月14日(月) 10時30分～12時30分に、奈良大学へご訪問させていただきたいと存じます。

用件は、① [REDACTED]、②石垣・埋蔵文化財部会及びき損WGの経過報告、③次回の部会の議事のご説明とご意見の聴取、④基礎構造の検討に向けた調整会議への参画のお願いで、訪問者は、松雄局長、鈴木保存整備室長、荒井主幹(天守閣整備担当)、村木副所長、私の5名を予定しております。

案件が多岐にわたり、長時間になり申し訳ありませんが、忌憚のないご意見を賜りたいと存じます。どうぞよろしくお願いたします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [REDACTED]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□





**佐治独歩**

---

**差出人:** 佐治独歩 <[REDACTED]>  
**送信日時:** 2020年12月15日火曜日 9:27  
**宛先:** 北垣聡一郎  
**CC:** 鈴木 昌哉(名古屋城総合事務所); '荒井主幹'; 村木 誠; 大橋 直幸  
**件名:** 千田先生への説明  
  
**フラグの内容:** ご協力お願いします  
**フラグ:** フラグあり

北垣座長

名古屋城の佐治です。おはようございます。

昨日、千田先生にお会いし、本丸搦手馬出周辺石垣の修復を中心に、この間、ご欠席された部会の議事等の経過、今回の議事等について説明し、ご了解をいただきました。

今回の議事等についてのご意見は、当日、事務局から議題毎に披露させていただきます。

また、基礎構造の考え方の経緯と文化庁の意見等を説明するとともに、調整会議への参画をお願いしました。

それぞれについてご意見をいただきましたが、調整会議への参画についてはご了解いただきました。

17日の部会の前後で、宮武先生、西形先生にも、同様に説明し、調整会議への参画をお願いしております。

なお、17日は部会終了後に、今後の天守台周辺の石垣カルテの作成について、大天守台北面石垣の向かい側(御深井丸側)のカルテを1面作成したので、その例に基づいて他の面にも展開していいかどうか、宮武先生に最大18時まで、ご意見をいただけるようお願いしております。

北垣座長も、もしもお時間が許されるのであればご一緒いただけないでしょうか。

西形先生にも同様にお願いするつもりです。

どうぞよろしくお願いします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
 名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
 所長 佐治 独歩  
 〒460-0031  
 名古屋市中区本丸1番1号  
 TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
 E-mail [REDACTED]  
 URL <http://www.nagoya.jo.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

**佐治独歩**

---

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
送付日時: 2020年12月15日火曜日 9:31  
宛先: 宮武 正登; 宮武正登  
CC: 鈴木 昌哉(名古屋城総合事務所); '荒井主幹'; 村木 誠; 大橋 直幸  
件名: ご相談

宮武先生

お世話になっております。

北垣座長から事前にお話しが伝わっていると思いますが、木造天守の基礎構造の検討を進めていくための調整会議の設置が全体整備検討会議で認められておりまして、そのメンバーに是非、宮武先生にもご参画いただきたく、基礎構造の考え方の経緯と文化庁のご意見、構成員のご説明をさせていただきたく存じます。

つきましては、大変申し訳ありませんが、宮武先生は前泊もしていただけると伺っておりますので、17日(木)の10時30分から予定しております本丸内堀発掘調査の現地視察の前、9時30分頃に西之丸会議室へお越しいただけないでしょうか？

また、昨日、千田先生にお会いして、この間、ご欠席された部会等の経過についてご説明し、ご了解をいただきました。

今回の議事等についてもご意見もいただきましたので、当日、事務局から議題毎に披露させていただきます。

よろしく申し上げます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [REDACTED]  
URL <http://www.nagoya.go.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



## 佐治独歩

---

差出人: 北垣聡一郎 <[REDACTED]>  
送信日時: 2020年12月15日火曜日 12:14  
宛先: 佐治独歩  
件名: Re: 千田先生への説明  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: 完了

名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩様

[REDACTED]  
[REDACTED]  
[REDACTED]  
北垣聡一郎

2020年12月15日(火) 9:27 佐治独歩 <[REDACTED]>:

> 北垣座長

>

>

>

> \* 名古屋城の佐治です。おはようございます。\*

>

>

>

> \*

> 昨日、千田先生にお会いし、本丸搦手馬出周辺石垣の修復を中心に、この間、ご欠席された部会の議事等の経過、今回の議事等について説明し、ご了解をいただきました。\*

>

> \* 今回の議事等についてのご意見は、当日、事務局から議題毎に披露させていただきます。\*

>

>

>

> \* また、基礎構造の考え方の経緯と文化庁の意見等を説明するとともに、調整会議への参画をお願いしました。\*

>

> \* それぞれについてご意見をいただきましたが、調整会議への参画についてはご了解いただきました。

\*  
>  
>  
>  
> \* 17日の部会の前後で、宮武先生、西形先生にも、同様にご説明し、調整会議への参画をお願いしてまいります。\*


>  
>  
>  
>\*

> なお、17日は部会終了後に、今後の天守台周辺の石垣カルテの作成について、大天守台北面石垣の向かい側（御深井丸側）のカルテを1面作成したので、その例に基づいて他の面にも展開していったら良いかどうか、宮武先生に最大18時まで、ご意見をいただけるようお願いしております。\*

>  
>  
>  
> \* 北垣座長も、もしもお時間が許されるのであればご一緒いただけないでしょうか。\*

>  
> \* 西形先生にも同様をお願いするつもりです。\*

>  
>  
>  
> \* どうぞよろしくお願いします。\*

>  
>  
>  
> \*\*


>  
> \*名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所\*

>  
> \*所長 佐治 独歩\*

>  
> \*〒460-0031\*

>  
> \*名古屋市中区本丸1番1号\*

>  
> \*TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486 \*

>  
> \*E-mail  \*

>  
> \*URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>







## 佐治独歩

---

差出人: 宮武正登 <[REDACTED]>  
送信日時: 2020年12月15日火曜日 15:40  
宛先: 佐治独歩  
件名: Re: ご相談  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: 完了

佐治さま

[REDACTED]  
[REDACTED]  
[REDACTED]

宮武

2020年12月15日(火) 9:31 佐治独歩 <[REDACTED]>:

> 【メールアドレスの漏えいを防ぐため、セキュリティ機器により  
> To 欄、Cc 欄は編集されています。】  
> -----  
>  
> 宮武先生  
>  
>  
>  
> お世話になっております。  
>  
>  
> 北垣座長から事前にお話しが伝わっていると思いますが、木造天守の基礎構造の検討を進めていくための調整会議の設置が全体整備検討会議で認められておりまして、そのメンバーに是非、宮武先生にもご参画いただきたく、基礎構造の考え方の経緯と文化庁のご意見、構成員のご説明をさせていただきたく存じます。  
>  
>  
>  
> つきましては、大変申し訳ありませんが、宮武先生は前泊もしていただけると伺っておりますので、17日(木)の10時30

- > 分から予定しております本丸内掘発掘調査の現地視察の前、9時30分頃に西之丸会議室へお越しいただけないでしょうか？
- >
- > また、昨日、千田先生にお会いして、この間、ご欠席された部会等の経過についてご説明し、ご了解をいただきました。
- >
- > 今回の議事等についてもご意見もいただきましたので、当日、事務局から議題毎に披露させていただきます。
- >
- >
- >
- > よろしくお願ひします。
- >
- >
- >
- >
- >
- > 名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所
- >
- > 所長 佐治 独歩
- >
- > 〒460-0031
- >
- > 名古屋市中区本丸1番1号
- >
- > TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486
- >
- > E-mail
- >
- > URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>
- >
- >
- >
- >
- >

佐治独歩

差出人: 佐治独歩 <[redacted]>  
送信日時: 2020年12月16日水曜日 12:05  
宛先: '宮武正登'  
CC: '荒井主幹'; 村木 誠; 鈴木 昌哉(名古屋城総合事務所); 大橋 直幸; 松雄 俊憲  
件名: RE: ご相談  
  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

宮武先生

先生のご意向は承りました。  
部会後、引き続きご相談したい件がありますので、基礎構造の考え方と調整会議の件は、その中で局長同席のうえでご説明し、お願いさせていただきます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [redacted]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

-----Original Message-----  
From: 宮武正登 <[redacted]>  
Sent: Tuesday, December 15, 2020 3:40 PM  
To: 佐治独歩 <[redacted]>  
Subject: Re: ご相談

佐治さま

[redacted]  
[redacted]  
[redacted]

宮武

2020年12月15日(火) 9:31 佐治独歩 < [REDACTED] >:

> 【メールアドレスの漏えいを防ぐため、セキュリティ機器により

> To 欄、Cc 欄は編集されています。】

> -----

>

> 宮武先生

>

>

>

> お世話になっております。

>

>

> 北垣座長から事前にお話しが伝わっていると思いますが、木造天守の基礎構造の検討を進めていくための調整会議の設置が全体整備検討会議で認められておりまして、そのメンバーに是非、宮武先生にもご参画いただきたく、基礎構造の考え方の経緯と文化庁のご意見、構成員のご説明をさせていただきたく存じます。

>

>

>

> つきましては、大変申し訳ありませんが、宮武先生は前泊もしていただけると伺っておりますので、17日(木)の10時30

> 分から予定しております本丸内堀発掘調査の現地視察の前、9時30分頃に西之丸会議室へお越しいただけないでしょうか？

>

> また、昨日、千田先生にお会いして、この間、ご欠席された部会等の経過についてご説明し、ご了解をいただきました。

>

> 今回の議事等についてもご意見もいただきましたので、当日、事務局から議題毎に披露させていただきます。

>

>

>

> よろしく申し上げます。

>

>

>

> [REDACTED]

>

> 名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

- >
- > 所長 佐治 独歩
- >
- > 〒460-0031
- >
- > 名古屋市中区本丸1番1号
- >
- > TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486
- >
- > E-mail XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
- >
- > URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>
- >
- >
- >
- >
- >



## 佐治独歩

差出人: 佐治独歩 < [REDACTED] >  
送付日時: 2020年12月17日木曜日 19:51  
宛先: 千田 嘉博; [REDACTED]  
CC: 鈴木 昌哉(名古屋城総合事務所); '荒井主幹'; 荒川 宏  
( [REDACTED] ); 村木 誠; 大橋 直幸  
件名: 本日の石垣・埋蔵文化財部会の結果  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

千田先生

名古屋城の佐治です。先日は、お忙しいところお時間をいただきありがとうございました。  
また、予定していた時間を大幅に超過して申し訳ありませんでした。

本日の部会で、先生のご意見をお伝えさせていただき、主な議事は次のとおりです。

### (1) 本丸内堀発掘調査

部会に先立ち、現地視察をお願いし、幻のもうひとつの小天守の石垣の可能性もある大型の石材等を確認していただきました。

[REDACTED] 残る東西方向のトレンチについては、北側の御深井丸側については予定どおりトレンチを入れ、大天守台側については先生のご助言のとおり石列に当るように少し北にずらしてトレンチを入れることを確認しました。

いずれにしても、重要な発見の可能性もあるため南側も含めて文化庁に報告してご意見を聴いたうえで進めるようにとのご意見をいただきましたので、早急に文化庁と詰めて対応します。

### (2) 本丸搦手馬出周辺石垣の修復

さらに検討が必要な事項もあり、次回の部会で再度ご意見を伺いますが、次の全体整備検討会議に中間報告し、来年度予算編成につなげていくことを確認しました。

### (3) 天守台ボーリング調査

先生からご指摘いただいた、天守台の安定性の確認ということ調査目的に書き加えるという説明をしましたが、ケーソン内部を抜かない箇所（ケーソン外部の3か所）について、なぜその箇所なのかということを遺構の保存との関係性の中で十分に説明できず継続審議となりました。

### (4) 調整会議への参画

部会終了後に、北垣座長ご同席のもとで、宮武先生、西形先生に基礎構造の考え方をご説明し、調整会議へのご参画をお願いしましたが、次のようなご意見をいただきました。

[REDACTED]  
[REDACTED]  
[REDACTED]  
[REDACTED]  
千田先生にご参画をご了承いただいたばかりですが、このようなご意見をいただいたので、再度、事務局で検討し、文化庁のご意見も伺って、あらためて先生にはご相談させていただきたいと思います。

なお、先生から事前に伺っていたスケジュールをもとに、年度内の部会の日程も調整し、2月12日(金) AM・PMと3月25日(木) AMであれば全員出席で開催できますので、日程の確保をお願いできないでしょうか。よろしくお願ひします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [REDACTED]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



**佐治独歩**

---

差出人: 佐治独歩 <[redacted]>  
送信日時: 2021年1月4日月曜日 10:11  
宛先: 北垣聡一郎  
CC: 松雄 俊憲; '荒井主幹'  
件名: 基礎構造の考え方と今後の検討の進め方について  
  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

北垣座長

明けましておめでとうございます。昨年はいくつもの難題を持ち込み大変申し訳ありませんでした。その都度、温かいご助力を賜り感謝しております。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、12月17日の部会後に、座長、宮武、西形先生に残ってもらい、基礎構造の考え方と調整会議への参画についてご説明させていただきましたが、[redacted]  
[redacted]というご意見をいただきました。

[redacted]  
[redacted]  
[redacted]  
[redacted]  
[redacted]  
[redacted]  
[redacted]

[redacted]  
[redacted]  
[redacted]  
[redacted]

[redacted]  
[redacted]

[redacted]  
[redacted]  
[redacted]

よろしくお願いします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩

〒460-0031

名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail

URL <http://www.nagoya.go.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

## 佐治独歩

差出人: 佐治独歩 < [REDACTED] >  
送信日時: 2021年2月3日水曜日 14:33  
宛先: 赤羽一郎  
件名: 調整会議について  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

赤羽先生

佐治です。緊急事態宣言が延長されてしまいました。来週は、リモートにはなりますが、全体整備検討会議、石垣・埋蔵文化財部会と有識者会議が続きますのでよろしくお願いします。

また、この間、内堀や御深井丸の発掘調査、西之丸のき損現場の修復等についてもご現地指導、ご意見をいただき大変感謝しております。

さて、12月3日の全体会議で、文化庁の調査官から「基礎構造の考え方」についてご発言をいただき、そのご意見を踏まえて、市で考え方の再検討を行い、文化庁にもご相談して一部修正しましたので、9日の全体会議でご報告させていただきます。

[REDACTED]

基礎構造の検討は木造復元の根幹にかかわる部分であり、市の方針にご理解をいただけるメンバーで、建設的かつ専門的な議論を進めていきたいと考えておりますので、赤羽先生のお考えをお聞かせいただいた上で、あらためて北垣座長にご相談させていただきたいと存じます。

一度、リモートでも対面でも構いませんので、お時間をいただけないでしょうか。よろしくお願いします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩

〒460-0031

名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail



URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

**佐治独歩**

---

差出人: 佐治独歩 [REDACTED]  
送信日時: 2021年2月5日金曜日 17:55  
宛先: 北垣聡一郎; 宮武 正登; 宮武正登  
CC: 松雄 俊憲  
件名: 部会等の資料について  
  
フラグの内容: ご協力をお願いします  
フラグ: フラグあり

北垣座長、宮武先生

佐治です。12日の部会に向けて各担当者からご相談させていただき、その都度、的確なご助言をいただいております。大変感謝しております。

本日、資料を速達で郵送させていただきましたが、その中に、9日に開催する全体会議の主要な議事の一つである「本丸整備基本構想（木造天守復元）について」も同封させていただきました。

この資料は、文化庁の指摘事項として、解体工事計画が石垣等遺構への影響がないことの検証とあわせて、解体の目的に天守の木造復元もあるのであれば、その計画の提出も求められていることに対応するものがあります。

文化庁の山下、平澤主任調査官からは、名古屋城には、保存活用計画と天守木造復元計画をつなぐ本丸整備基本計画がないことを指摘されており、特に、資料の「3本丸の整備計画」（資料3-2～3-4）については、数回にわたりご指導をいただき取りまとめました。

また、先日、局長からメールを差し上げていると存じますが、「基礎構造の考え方」についても、北垣座長や文化庁のご意見を踏まえて修正したものを、「4-1 整備方針」（資料3-7）の中に書き込んでおりますので、ご確認いただきたいと存じます。 [REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

年度末が徐々に迫ってまいりますが、搦手や他の調査についても計画的に課題の整理と最終とりまとめを進めてまいりますので、引き続き、ご指導、ご助力をお願い申し上げます。

それでは、リモートとなりますが12日はよろしく願いいたします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031



## 佐治独歩

---

**差出人:** 佐治独歩 < [REDACTED] >  
**送信日時:** 2021年2月5日金曜日 18:10  
**宛先:** [REDACTED] 千田 嘉博  
**CC:** 松雄 俊憲  
**件名:** 部会等の資料について

**フラグの内容:** ご協力お願いします  
**フラグ:** フラグあり

千田先生

名古屋城の佐治です。12日の部会に向けて発掘調査等の進捗状況をご報告させていただいた際には、的確なご助言をいただきお礼を申し上げて大変感謝しております。

本日、資料を速達で郵送させていただきましたが、その中に、9日に開催する全体会議の主要な議事の一つである「本丸整備基本構想（木造天守復元）について」も同封させていただきました。

この資料は、文化庁の指摘事項として、解体工事計画が石垣等遺構への影響がないことの検証とあわせて、解体の目的に天守の木造復元もあるのであれば、その計画の提出も求められていることに対応するものであります。

文化庁の山下、平澤主任調査官からは、名古屋城には、保存活用計画と天守木造復元計画をつなぐ本丸整備基本計画がないことを指摘されており、特に、資料の「3 本丸の整備計画」（資料3-2～3-4）については、数回にわたりご指導をいただき取りまとめたものです。

また、12月にご説明した「基礎構造の考え方」についても、千田先生や文化庁のご意見を踏まえて修正したものを、「4-1 整備方針」（資料3-7）の中に書き込んでおりますので、ご確認いただきたいと思います。（[REDACTED]

なお、昨年末のご多忙の中、調整会議へのご参画をお願いしておきながら、開催に至っておりませんことをお詫び申し上げます。

年度末が徐々に迫ってまいります、搦手や他の調査についても計画的に課題の整理と最終とりまとめを進めてまいりますので、引き続き、ご指導、ご助力をお願い申し上げます。

それでは、リモートとなりますが12日はよろしくお願いたします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

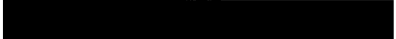
所長 佐治 独歩

〒460-0031

名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail



URL <http://www.nagoya.go.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



## 佐治独歩

---

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
送信日時: 2021年2月10日水曜日 9:43  
宛先: 北垣聡一郎; 宮武 正登; 宮武正登  
CC: 松雄 俊憲  
件名: 昨日の全体整備検討会議  
添付ファイル: 2月10日朝刊記事(中日、読売)\_全体整備検討会議の件.pdf  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

北垣座長、宮武先生

おはようございます、佐治です。

昨日、全体整備検討会議を開催し、「本丸整備基本構想（木造天守復元）について」の速報は、リモートで荒井主幹から宮武先生にお伝えさせていただきましたが、特に、赤羽先生と、文化庁の山下、平澤主任調査官の発言の要旨（未定稿）は次のとおりです。また、本日の新聞報道も添付します。

（赤羽先生）

この資料は平成30年5月の保存活用計画に立脚しているとあるが、それまで平成24年12月に全体整備検討会議で決まった全体整備計画増補版というのが平成30年5月の保存活用計画のベースになっている。今回の資料を見て、現在の天守閣の存在意義がクローズアップされてきたと思っている。また将来3-3の図のようにしたいのであれば、なにも木造天守にしなくても、現在の天守を活かして、御殿もあるし、石垣も修理をしていけば、むしろ木造天守以上に当時の雰囲気醸し出し、現在残っている隅櫓を利活用すれば、当時の本丸の姿を皆さんにしっかり知っていただけたらと思う。平成30年5月の新しい保存活用計画ができて木造天守でとなったが、平成24年の会議で結論された現在の天守を耐震保存し博物館機能を備え、バリアフリーを充実させるためエレベーターを最上階まで延長していけば、現在の名古屋城の本丸を中心とした戦国時代の雰囲気を十分に市民や観光客に訴えることができると考えている。新しい基本構想は現天守をきちんと保存し、守りながら、名古屋城全体の必要なところを整備し、本質的価値を守って、あるべき姿を守っていきたいと思っている。財政的な問題、いろいろな課題、法的な課題がクリアできるのか疑問に思う。現天守を中心に整備する平成24年のプランに戻るべきだと主張したいと思う。

（山下主任調査官）

資料で現況図と将来構想案が出ているが、名古屋市として今後どのように名古屋城を整備していくかということが具体的に明確になったので、評価できる。天守閣だけでなく名古屋城全体として、名古屋市としてどう整備していくかという点が大事だと考えているので、こういった形でまとめることは益することが多いと思う。

（平澤主任調査官）

様々議論、意見がある中で、私共では、第三専門調査会や文化財分科会で議論を頂くことになるので、資料を洗練、整理していただければと思う。

[Redacted text block]

なお、千田先生が関心をお持ちの内堀発掘調査成果の公表については、本日、村木副市長が電話でお話をする予定です。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [Redacted]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

## 佐治独歩

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
送信日時: 2021年2月10日水曜日 9:45  
宛先: 千田 嘉博; [REDACTED]; 千田 嘉博  
CC: 松雄 俊憲  
件名: 昨日の全体整備検討会議  
添付ファイル: 2月10日朝刊記事(中日、読売)\_全体整備検討会議の件.pdf  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

千田先生

おはようございます、佐治です。

昨日、全体整備検討会議を開催し、「本丸整備基本構想（木造天守復元）について」、赤羽先生から次のとおり意見があったものの全体としては了承されました。

以下に、赤羽先生と、文化庁の山下、平澤主任調査官の発言の要旨（未定稿）と、本日の新聞報道を別添のとおりの報告させていただきます。

（赤羽先生）

この資料は平成30年5月の保存活用計画に立脚しているとあるが、それまで平成24年12月に全体整備検討会議で決まった全体整備計画増補版というのが平成30年5月の保存活用計画のベースになっている。今回の資料を見て、現在の天守閣の存在意義がクローズアップされてきたと思っている。また将来3-3の図のようにしたいのであれば、なにも木造天守にしなくても、現在の天守を活かして、御殿もあるし、石垣も修理をしていけば、むしろ木造天守以上に当時の雰囲気を出し、現在残っている隅櫓を利活用すれば、当時の本丸の姿を皆さんにしっかり知っていただけたらと思う。平成30年5月の新しい保存活用計画ができて木造天守でとなったが、平成24年の会議で結論された現在の天守を耐震保存し博物館機能を備え、バリアフリーを充実させるためエレベーターを最上階まで延長していけば、現在の名古屋城の本丸を中心とした戦国時代の雰囲気を十分に市民や観光客に訴えることができると考えている。新しい基本構想は現天守をきちんと保存し、守りながら、名古屋城全体の必要箇所を整備し、本質的価値を守って、あるべき姿を守っていきたいと思っている。財政的な問題、いろいろな課題、法的な課題がクリアできるのか疑問に思う。現天守を中心に整備する平成24年のプランに戻るべきだと主張したいと思う。

（山下主任調査官）

資料で現況図と将来構想案が出ているが、名古屋市として今後どのように名古屋城を整備していくかということが具体的に明確になったので、評価できる。天守閣だけでなく名古屋城全体として、名古屋市としてどう整備していくかという点が大事だと考えているので、こういった形でまとめることは益することが多いと思う。

（平澤主任調査官）

様々議論、意見がある中で、私共では、第三専門調査会や文化財分科会で議論を頂くことになるので、資料を洗練、整理していただければと思う。

[Redacted text block]

なお、本件は、北垣座長と宮武先生にもご報告させていただきます。

それでは、12日の部会はオンライン会議となりますが、よろしくお願ひします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [Redacted]  
URL <http://www.nagoya.go.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

## 佐治独歩

---

差出人: 北垣聡一郎 <[REDACTED]>  
送信日時: 2021年2月10日水曜日 11:57  
宛先: 佐治独歩  
件名: Re: 昨日の全体整備検討会議  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

了解しました。

佐治所長様

[REDACTED]  
[REDACTED]  
北垣

2021年2月10日(水) 9:42 佐治独歩 <[REDACTED]>:

> 【メールアドレスの漏えいを防ぐため、セキュリティ機器により  
> To 欄、Cc 欄は編集されています。】

> -----

>  
> 北垣座長、宮武先生

>  
>  
>

> \* おはようございます、佐治です。 \*

>  
>

> \*昨日、全体整備検討会議を開催し、「本丸整備基本構想（木造天守復元）について」の速報は、リモートで荒井主幹から宮武先生にお伝えさせていただきましたが、特に、赤羽先生と、文化庁の山下、平澤主任調査官の発言の要旨（未定稿）は次のとおりです。また、本日の新聞報道も添付します。\*

>  
>  
>

> \*（赤羽先生）\*

>  
>

> \*この資料は平成30年5月の保存活用計画に立脚しているところがあるが、それまで平成24年12月に全

体整備検討会議で決まった全体整備計画増補版というのが平成30年5月の保存活用計画のベースになっている。今回の資料を見て、現在の天守閣の存在意義がクローズアップされてきたと思っている。また将来3-3の図のようにしたいのであれば、なにも木造天守にしなくても、現在の天守を活かして、御殿もあるし、石垣も修理をしていけば、むしろ木造天守以上に当時の雰囲気醸し出し、現在残っている隅櫓を利活用すれば、当時の本丸の姿を皆さんにしっかり知っていただけたらと思う。平成30年5月の新しい保存活用計画ができて木造天守でとなったが、平成24年の会議で結論された現在の天守を耐震保存し博物館機能を備え、バリアフリーを充実させるためエレベーターを最上階まで延長していけば、現在の名古屋城の本丸を中心とした戦国時代の雰囲気を十分に市民や観光客に訴えることができると考えている。新しい基本構想は現天守をきちんと保存し、守りながら、名古屋城全体の必要なところを整備し、本質的価値を守って、あるべき姿を守っていきたいと思っている。財政的な問題、いろいろな課題、法的な課題がクリアできるのか疑問に思う。現天守を中心に整備する平成24年のプランに戻るべきだと主張したいと思う。\*

>

>

>

> \* (山下主任調査官) \*

>

>

> \*資料で現況図と将来構想案が出ているが、名古屋市として今後どのように名古屋城を整備していくかということが具体的に明確になったので、評価できる。天守閣だけでなく名古屋城全体として、名古屋市としてどう整備していくかという点が大事だと考えているので、こういった形でまとめることは益することが多いと思う。\*

>

>

>

> \* (平澤主任調査官) \*

>

> \*様々議論、意見がある中で、私共では、第三専門調査会や文化財分科会で議論を頂くことになるので、資料を洗練、整理していただければと思う。\*

>

>

>

> \*

>

[Redacted text block]

>

> \*

>

[Redacted text block]

[Redacted] \*

>  
>  
>  
> \*

> [Redacted]  
> [Redacted]

\*  
>  
>  
>

> \* なお、千田先生が関心をお持ちの内堀発掘調査成果の公表については、本日、村木副市長が電話でお話をする予定です。 \*

>  
>  
>

> \* [Redacted] \*

>

> \*名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所\*

>

> \*所長 佐治 独歩\*

>

> \*〒460-0031\*

>

> \*名古屋市中区本丸1番1号\*

>

> \*TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486 \*

>

> \*E-mail [Redacted] <[Redacted]>\*

>

> \*URL [ttp://www.nagoyajo.city.nagoya.jp](http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp)

> <[ttp://www.nagoyajo.city.nagoya.jp](http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp)>\*

>

> \* [Redacted] \*

>

>

>





佐治独歩

---

差出人: 宮武 正登 <[REDACTED]>  
送信日時: 2021年2月10日水曜日 20:23  
宛先: 佐治独歩  
件名: Re: 昨日の全体整備検討会議  
  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

佐治所長 様

了解しました。

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

では、明後日、よろしくお願いいたします。

宮武

.....  
宮武 正登 (みやたけ まさと)  
国立大学法人 佐賀大学 全学教育機構 教授

博士（歴史学）

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄1

Tel : 0952-28-8113 (代表)

: [REDACTED] (研究室)

: [REDACTED]

---

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>

送信日時: 2021年2月10日 9:42

宛先: [REDACTED]

件名: 昨日の全体整備検討会議

【メールアドレスの漏えいを防ぐため、セキュリティ機器により  
To 欄、Cc 欄は編集されています。】

-----  
北垣座長、宮武先生

おはようございます、佐治です。

昨日、全体整備検討会議を開催し、「本丸整備基本構想（木造天守復元）について」の速報は、リモートで荒井主幹から宮武先生にお伝えさせていただきましたが、特に、赤羽先生と、文化庁の山下、平澤主任調査官の発言の要旨（未定稿）は次のとおりです。また、本日の新聞報道も添付します。

（赤羽先生）

この資料は平成30年5月の保存活用計画に立脚しているとあるが、それまで平成24年12月に全体整備検討会議で決まった全体整備計画増補版というのが平成30年5月の保存活用計画のベースになっている。今回の資料を見て、現在の天守閣の存在意義がクローズアップされてきたと思っている。また将来3-3の図のようにしたいのであれば、なにも木造天守にしなくても、現在の天守を活かして、御殿もあるし、石垣も修理をしていけば、むしろ木造天守以上に当時の雰囲気醸し出し、現在残っている隅櫓を利活用すれば、当時の本丸の姿を皆さんにしっかり知っていただけたらと思う。平成30年5月の新しい保存活用計画ができて木造天守でとなったが、平成24年の会議で結論された現在の天守を耐震保存し博物館機能を備え、バリアフリーを充実させるためエレベーターを最上階まで延長していけば、現在の名古屋城の本丸を中心とした戦国時代の雰囲気を十分に市民や観光客に訴えることができると考えている。新しい基本構想は現天守をきちんと保存し、守りながら、名古屋城全体の必要なところを整備し、本質的価値を守って、あるべき姿を守っていきたいと思っている。財政的な問題、いろいろな課題、法的な課題がクリアできるのか疑問に思う。現天守を中心に整備する平成24年のプランに戻るべきだと主張したいと思う。

（山下主任調査官）

資料で現況図と将来構想案が出ているが、名古屋市として今後どのように名古屋城を整備していくかとい

うことが具体的に明確になったので、評価できる。天守閣だけでなく名古屋城全体として、名古屋市としてどう整備していくかという点が大事だと考えているので、こういった形でまとめることは益することが多いと思う。

(平澤主任調査官)

様々議論、意見がある中で、私共では、第三専門調査会や文化財分科会で議論を頂くことになるので、資料を洗練、整理していただければと思う。

[Redacted text block]

なお、千田先生が関心をお持ちの内堀発掘調査成果の公表については、本日、村木副市長が電話でお話をする予定です。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [Redacted] <mailto:[Redacted]>  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



**佐治独歩**

---

差出人: 佐治独歩 <[redacted]>  
送信日時: 2021年2月16日火曜日 11:46  
宛先: 赤羽一郎  
件名: 木造天守復元についてのお考え  
  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

赤羽先生

佐治です。

先週は、オンラインの会議が続きましたが、ご多忙の中、ご参画いただきご意見を頂戴しありがとうございました。

2月3日に、今後、基礎構造に係る調整会議を進めていくうえで、木造天守復元についての先生のお考えをお聞かせいただきたい旨のメールを差上げましたが、先生のお考えは、先日9日の全体整備検討会議における「本丸整備基本構想(木造天守復元)について」の議事の際にご発言いただいたご意見に凝縮されていると理解させていただいてよろしいでしょうか?

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [redacted]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



## 佐治独歩

---

差出人: 赤羽 一郎 <[REDACTED]>  
送信日時: 2021年2月17日水曜日 9:44  
宛先: '佐治独歩'  
件名: RE: 木造天守復元についてのお考え  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

名古屋城総合事務所 所長 佐治 独歩さま

日々のお仕事、ご苦労様です。メールを頂戴し、ありがとうございました。

ご苦労の原因の一端が私にあるのでは、と思いつつメールを打っております。

結論から申しあげますと、2/9の全体整備検討会議で申し上げましたことが私の主張であることに相違ありません。

平成24年度（2012）の整備方針（現天守耐震補強・展示機能向上）に加えて、E Vの最上階への延伸、本丸を囲む櫓の利活用等を

進めれば、すでに本丸御殿もあることでもあり、木造天守を復元しなくても本丸地区の存在意義は十分に発揮されると考えております。

加えて、資料3-6に「3-2 復元の課題」が掲げられておりますが、この項目こそが復元論議のスタートにあるべきものでしたが行な

われず、現今では達成される見通しが立っていないことも、私の主張の根幹にあります。また、このことが、名古屋城を担当されてい

る職員の皆さまを苦しめ続けていると、ずーと思いつけてもおります。

加えて以下のことも申し述べさせていただきます。

- ① 2/9の全体整備検討会議で三浦氏が「将来の大地震で現天守も石垣も崩壊する」「木造天守はメンテをしっかりとすれば永続する。

いずれ崩壊する現天守の耐震補強を行うのは二度手間だ」とおっしゃいました。そう

予測されるのであれば、崩落した石垣－本質的価値

をもつてを再構築する具体的な理論と方法を作成することが先に行われなければならないことではないかと思えます。

② 先人が大変な労苦により構築したケソンに依拠して木造天守を復元することが「史実に忠実」なことか、木造天守が永続的だと

主張する根拠こそケソンにあるのではないかと思えます。2/1.2石垣・埋蔵文化財部会で提案されましたケソンの真ん中とその周

囲でボーリング調査を行いたいという目的も、天守台の石垣ではなくて木造天守を支えるケソンの健全性を推し量るためのものでない

かと、私は主張しました。

③ 2/1.2石垣・埋蔵文化財部会の資料でケソン構築の際の写真が示されました。穴蔵は空襲被害とケソン工事によって大半が壊

され、再構築された様相が見てとれました。そのことを以って現存の穴蔵石垣の文化的価値はないと主張する方もおられますが、私はそ

れも含めて名古屋城の長い歴史のかけがえのない一部であり、トータルとして名古屋城を捉えなくてはならない、と思えます。

④ 「3-2復元の課題」にありますバリアフリーの問題も進展は見られないように思えます。それどころか世界の趨勢は、バリアフリー

という概念自体が遅れており「ユニバーサル・デザイン」の時代とされています。それらの概念と「史実に忠実」という概念がどのよう

に調和を得られるのでしょうか。会議数といった実績が強調されがちですが、問題はどのように進展があったかです。

⑤ 全体整備検討会議でも市民説明会でも資料の提示はなく話も全くでませんが、復元に要する経費とその財源見通しはどうなっている

のでしょうか。就中、未曾有のコロナ禍の下で悪化している財政状況の中で市の公金がどのように使われているのか、市民への負担はどう

なのかという疑問に応えるべきだと思います。



⑥ 2/9の全体整備検討会議で麓氏が「木造復元は市が決めたことで、私たちは論ずべきものではない」との主旨を述べられました。

その場で、私がこういう会議で様々な意見が出て論議されてよい、と申しました。この考えも変わりません。

以上、お応えすべきことの他に加筆し申し訳ありません。

赤羽 一郎

From: 佐治独歩 [mailto: ]  
Sent: Tuesday, February 16, 2021 11:46 AM  
To: 赤羽一郎 < >  
Subject: 木造天守復元についてのお考え

赤羽先生

佐治です。

先週は、オンラインの会議が続きましたが、ご多忙の中、ご参画いただきご意見を頂戴しありがとうございました。

2月3日に、今後、基礎構造に係る調整会議を進めていくうえで、木造天守復元についての先生のお考えをお聞かせいただきたい旨のメールを差し上げましたが、先生のお考えは、先日9日の全体整備検討会議における「本丸整備基本構想（木造天守復元）について」の議事の際にご発言いただいたご意見に凝縮されていると理解させていただいてよろしいでしょうか？

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

所長 佐治 独歩

〒460-0031

名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail  <mailto: >

URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



日々のお仕事、ご苦労様です。メールを頂戴し、ありがとうございました。

ご苦労の原因の一端が私にあるのでは、と思いつつメールを打っております。

結論から申し上げますと、2/9の全体整備検討会議で申し上げましたことが私の主張であることに相違ありません。

平成24年度(2012)の整備方針(現天守耐震補強・展示機能向上)に加えて、E Vの最上階への延伸、本丸を囲む櫓の利活用等を

進めれば、すでに本丸御殿もあることでもあり、木造天守を復元しなくても本丸地区の存在意義は十分に発揮されると考えております。

加えて、資料3-6に「3-2復元の課題」が掲げられておりますが、この項目こそが復元論議のスタートにあるべきものでしたが行な

われず、現今では達成される見通しが立っていないことも、私の主張の根幹にあります。また、このことが、名古屋城を担当されてい

る職員の皆さまを苦しめ続けていると、ずーと思い続けてもおります。

加えて以下のことも申し述べさせていただきます。

① 2/9の全体整備検討会議で三浦氏が「将来の大地震で現天守も石垣も崩壊する」「木造天守はメンテをしっかりとすれば永続する。

いずれ崩壊する現天守の耐震補強を行うのは二度手間だ」とおっしゃいました。そう予測されるのであれば、崩落した石垣一本質的価値

をもつを再構築する具体的な理論と方法を作成することが先に行われなければならないことではないかと思えます。

② 先人が大変な労苦により構築したケソンに依拠して木造天守を復元することが「史実に忠実」なことか、木造天守が永続的だと

主張する根拠こそケソンにあるのではないかと思えます。2/12石垣・埋蔵文化財部会で提案されましたケソンの真ん中とその周

囲でボーリング調査を行いたいという目的も、天守台の石垣ではなくて木造天守を支えるケーソンの健全性を推し量るためのものでない

かと、私は主張しました。

③ 2/12石垣・埋蔵文化財部会の資料でケーソン構築の際の写真が示されました。穴蔵は空襲被害とケーソン工事によって大半が壊

され、再構築された様相が見てとれました。そのことを以って現存の穴蔵石垣の文化的価値はないと主張する方もおられますが、私はそ

れも含めて名古屋城の長い歴史のかけがえのない一部であり、トータルとして名古屋城を捉えなくてはならない、と思います。

④ 「3-2復元の課題」にありますバリアフリーの問題も進展は見られないように思います。それどころか世界の趨勢は、バリアフリー

という概念自体が遅れており「ユニバーサル・デザイン」の時代とされています。それらの概念と「史実に忠実」という概念がどのよう

に調和を得られるのでしょうか。会議数といった実績が強調されがちですが、問題はどのように進展があったかです。

⑤ 全体整備検討会議でも市民説明会でも資料の提示はなく話も全くできませんが、復元に要する経費とその財源見通しはどうなっている

のでしょうか。就中、未曾有のコロナ禍の下で悪化している財政状況の中で市の公金がどのように使われているのか、市民への負担はどう

なのかという疑問に答えるべきだと思います。

⑥ 2/9の全体整備検討会議で麓氏が「木造復元は市が決めたことで、私たちは論ずるべきものではない」との主旨を述べられました。

その場で、私がこういう会議で様々な意見が出て論議されてよい、と申しました。この考えも変わりません。

以上、お応えすべきことの他に加筆し申し訳ありません。

赤羽 一郎



名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail [redacted] <mailto:[redacted]>

URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□





## 佐治独歩

---

差出人: 佐治独歩 <[REDACTED]>  
送信日時: 2021年2月18日木曜日 10:28  
宛先: 北垣聡一郎; 宮武 正登; 宮武正登  
CC: 松雄 俊憲  
件名: 調整会議について  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

北垣座長、宮武先生

佐治です。先日の石垣・埋蔵文化財部会では、多くの議事について長時間にわたりご審議をいただきありがとうございました。

また、資料の作成等について事務局として反省すべき点も露見しました。

次回の部会に向けて宿題に取り掛かっておりますので、整理ができたものからあらためてご相談させていただきたいと存じます。

さて、調整会議についてであります。16日に赤羽先生のお考えを再度お伺いしたところ、昨日、「2月9日の全体整備検討会議で発言した内容が私の主張であることに相違ない」とのお返事をいただきました。

先生には、「市の方針は天守木造復元であり、事業を着実に進めていく責務がある。基礎構造をどうするかは、事業の成否にかかわる重要な部分でもあるので、「基礎構造検討の考え方」に則り、専門的な見地から建設的なご意見をいただけるよう、できるだけ早期に議論を開始したいと考えている」旨のご連絡をしました。

つきましては、石垣・埋蔵文化財部会からは、宮武先生、千田先生、西形先生にご参画いただく当初のメンバーで、準備を再開させていただきます。

宮武先生におかれましては、ご多忙の上、遠方であるが故に体力的にもご負担を強いることになり大変に心苦しいのですが、是非ともご参画いただきご助力いただけますよう、あらためてお願い申し上げる次第であります。

既に、千田先生には昨年末にご承諾をいただいております。今の状況もご報告してご理解をいただいております。また、西形先生にも一昨日、別件でご相談した際にあらためてご説明し、ご承諾をいただいたところでございます。

なお、12月17日の部会終了後に調整会議についてご相談した中で、[REDACTED]座長というか進行役を、中立的な立場である丸山副座長に務めていただいたらどうかというご意見が出たと思えます。

調整会議が全体会議のもとに設置されることと、両部会からの参画者に議論に専念していただくためにも、進行役は丸山副座長がふさわしいと事務局におきましても判断しておりますので、丸山先生にも経緯をご説明してお願いをさせていただきます。

目下、搦手、内堀、御深井丸の現場視察の日程調整もお願いしておりますが、引き続きご指導、ご助力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail XXXXXXXXXXXX  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

## 佐治独歩

---

差出人: 北垣聡一郎 <[REDACTED]>  
送信日時: 2021年2月19日金曜日 6:47  
宛先: 佐治独歩  
件名: Re: 調整会議について

佐治独歩所長様

[REDACTED]  
[REDACTED]  
よろしくお願いたします。  
北垣聡一郎

2021年2月18日(木) 10:28 佐治独歩 <[REDACTED]>:

> 【メールアドレスの漏えいを防ぐため、セキュリティ機器により  
> To 欄、Cc 欄は編集されています。】

> -----

>  
> 北垣座長、宮武先生

>  
> \* 佐治です。先日の石垣・埋蔵文化財部会では、多くの議事について長時間にわたりご審議をいただき  
ありがとうございます。\*

>  
> \* また、資料の作成等について事務局として反省すべき点も露見しました。\*

>  
> \* 次回の部会に向けて宿題に取り掛かっておりますので、整理ができたものからあらためてご相談させ  
ていただきたいと思います。\*

>  
>  
>  
> \*  
> さて、調整会議についてであります。16日に赤羽先生のお考えを再度お伺いしたところ、昨日、「2  
月9日の全体整備検討会議で発言した内容が私の主張であることに相違ない」とのお返事をいただきまし

た。\*

>

>

>

>\*

> 先生には、「市の方針は天守木造復元であり、事業を着実に進めていく責務がある。基礎構造をどうするかは、事業の成否にかかわる重要な部分でもあるので、「基礎構造検討の考え方」に則り、専門的な見地から建設的なご意見をいただけるよう、できるだけ早期に議論を開始したいと考えている」旨のご連絡をしました。\*

>

>

>

> \* つきましては、石垣・埋蔵文化財部会からは、宮武先生、千田先生、西形先生にご参画いただく当初のメンバーで、準備を再開させていただきます。\*

>

>\*

> 宮武先生におかれましては、ご多忙の上、遠方であるが故に体力的にもご負担を強いることになり大変に心苦しいのですが、是非ともご参画いただきご助力いただけますよう、あらためてお願い申し上げる次第であります。\*

>

>\*

> 既に、千田先生には昨年末にご承諾をいただいております。今の状況もご報告してご理解をいただいております。また、西形先生にも一昨日、別件でご相談した際にあらためてご説明し、ご承諾をいただいたところでございます。\*

>

>

>

>\*

> なお、12月17日の部会終了後に調整会議についてご相談した中で、XXXXXXXXXX座長というか進行役を、中立的な立場である丸山副座長に務めていただいたらどうかというご意見が出たと思います。\*

>

>\*

> 調整会議が全体会議のもとに設置されることと、両部会からの参画者に議論に専念していただくためにも、進行役は丸山副座長がふさわしいと事務局におきまして判断しておりますので、丸山先生にも経緯をご説明してお願いをさせていただきます。\*

>

>

>

> \* 目下、搦手、内堀、御深井丸の現場視察の日程調整もお願いしておりますが、引き続きご指導、ご助力賜りますようよろしくお願い申し上げます。\*

>  
>  
>  
>  
>  
>  
> \*\*

>  
> \*名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所\*

>  
> \*所長 佐治 独歩\*

>  
> \*〒460-0031\*

>  
> \*名古屋市中区本丸1番1号\*

>  
> \*TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486 \*

>  
> \*E-mail  < >\*

>  
> \*URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>

> <<http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>>\*

>  
> \*\*

>  
>  
>



**佐治独歩**

---

差出人: 佐治独歩 <[redacted]>  
送信日時: 2021年2月19日金曜日 9:56  
宛先: [redacted]  
CC: 鈴木 昌哉(名古屋城総合事務所); 伊藤 文美; '荒井主幹'; 荒川 宏  
([redacted]); 村木 誠  
件名: 打ち合わせのお願い  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

丸山座長

いつも大変お世話になっております、名古屋城総合事務所長の佐治です。  
緊急事態宣言の動向が気になるころではありますが、28日(日)の庭園部会WGは対面で開催できることを願っております。

本日はお願いがあってご連絡を差し上げました。  
28日の会議の前後のいずれかで1時間ほどお時間をいただけないでしょうか？(13時~14時またはWG終了予定の16時~17時)

要件は、①全体会議で設置をご了承いただいている木造天守の基礎構造を検討するための調整会議の進め方で、丸山先生に、全体会議の副座長として調整会議の座長というか進行役的なことをお願いしたいということと、②2月9日の全体会議で、本丸整備基本構想の議事の際に先生からご意見をいただいた搦手馬出の将来像についてご相談させていただきたいという2点でございます。

詳細は、当日、ご説明させていただきたいと存じます。  
よろしく申し上げます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号  
TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486  
E-mail [redacted]  
URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□





## 佐治独歩

---

差出人: maruyama <[redacted]>  
送信日時: 2021年2月19日金曜日 11:35  
宛先: 佐治独歩  
CC: 鈴木 昌哉(名古屋城総合事務所); 伊藤 文美; '荒井主幹'; 荒川 宏; 村木 誠  
件名: Re: 打ち合わせのお願い

佐治様

承知しました。  
庭園部会の前 13:00~14:00 をお願いします。

丸山

From: 佐治独歩  
Sent: Friday, February 19, 2021 9:55 AM  
To: [redacted]  
Cc: 鈴木 昌哉(名古屋城総合事務所); 伊藤 文美; '荒井主幹'; 荒川 宏; 村木 誠  
Subject: 打ち合わせのお願い

丸山座長

いつも大変お世話になっております、名古屋城総合事務所長の佐治です。

緊急事態宣言の動向が気になるころではありますが、28日(日)の庭園部会WGは対面で開催できることを願っております。

本日はお願いがあつてご連絡を差し上げました。

28日の会議の前後のいずれかで1時間ほどお時間をいただけないでしょうか？(13時~14時またはWG終了予定の16時~17時)

要件は、①全体会議で設置をご了承いただいている木造天守の基礎構造を検討するための調整会議の進め方で、丸山先生に、全体会議の副座長として調整会議の座長というか進行役的なことをお願いしたいと

いうことと、②2月9日の全体会議で、本丸整備基本構想の議事の際に先生からご意見をいただいた搦手馬出の将来像についてご相談させていただきたいという2点でございます。

詳細は、当日、ご説明させていただきたいと存じます。

よろしくお願いいたします。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所

所長 佐治 独歩

〒460-0031

名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail [REDACTED]

URL <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

## 佐治独歩

差出人: 佐治独歩 < [REDACTED] >  
送信日時: 2021年2月25日木曜日 20:26  
宛先: 千田 嘉博; [REDACTED]  
件名: 現場視察等について  
フラグの内容: ご協力お願いします  
フラグ: フラグあり

千田先生

いつも大変お世話になっております。  
名古屋城の佐治です。

内堀の発掘調査の成果につきましては、村木からご案内しましたとおり市民及びマスコミに公開していきます。

先生には色々とお助言をいただき感謝しております。

愛知県が緊急事態宣言解除に向けて動き出しております中、内堀と搦手の現場視察の日程を調整しておりますが、皆様全員のご都合の揃う日がございません。

私どもも市会開催中という事情があり、また、埋め戻し等の工期の制約もある中で、内堀と搦手で別々に日程を設定しておりますので、別途、ご連絡させていただきます。

ご多忙の千田先生のご予定に合わないこともあろうかと思っておりますので、もしも、ご希望の日時がございましたら、個別に対応させていただきたいと思っております。

また、先生には「本丸整備基本構想」についてもご意見を伺いたく存じます。議会日程との相談にはなりますが、先生のご都合に合わせるかたちで、奈良でもどこでもお伺いさせていただく所存ですので、あらためて調整をさせていただければと思っております。

なお、調整会議ですが、12月にお示ししたメンバーに加え、全体会議の副座長である丸山先生に、中立的な立場で会議の取り回しの役割をお願いする予定です。

こちらも何とか年度内に初顔合わせができればと考えております。

お願いばかりで恐縮ですが、引き続きご指導、ご助力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所  
所長 佐治 独歩  
〒460-0031  
名古屋市中区本丸1番1号

TEL 052-231-2486 FAX 052-231-2486

E-mail XXXXXXXXXX

URL <http://www.nagoya.go.city.nagoya.jp>

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□